

第1回桐生厚生総合病院 新病院あり方検討委員会 会議概要

1：日時 令和4年12月12日（月） 14：00から14：40

2：場所 桐生厚生総合病院 2階講堂

3：出席者

(1) 委員

村上正巳委員（委員長） 菊地一真委員（副委員長）
星野浩之委員 高橋一之委員 石田祐子委員 助川直樹委員
高橋建夫委員 石内和久委員
加藤広行委員 高橋満弘委員 森永暢浩委員 大木康史委員
粕川由貴子委員 関口宏委員

(2) 事務局

新井教弘総務課長 宇津野貴契約管財課長
福田豊和契約管財課員

4：議題

- (1) 新病院あり方検討委員会 設置要綱について
- (2) 委員長、副委員長の選任
- (3) 新病院あり方検討委員会の進め方について

5：会議の概要

(1) 仮議長の選任

委員長が選任されるまで、仮議長を立て、議事を進行した。
仮議長は委員の最年長者（高橋満弘委員）とした。

(2) 新病院あり方検討委員会 設置要綱について

事務局が設置要綱について案を提出し、説明を行った。
委員の決議により、設置要綱は承認された。

(3) 委員長、副委員長の選任

委員から、村上委員の推薦があり、委員の決議により、委員長に村上委員が選任され、仮議長から議長の役目を引き継いだ。

副委員長は、村上委員長の指名により、菊地委員が選任された。

(4) 新病院あり方検討委員会の進め方について

① 委員会の進め方について

事務局が委員会の進め方について説明を行った。
当委員会は基本構想書の作成を中心とし、開催頻度は3カ月に1回程度の、全5回程度を予定する。

このことについて、委員から異議はなかった。

②基本構想書の項目案について

事務局が基本構想書の構成案を提出し、説明を行った。

委員から、構成案について異議はなかったが、構成案をどのように進めるのかについて質問があった。

事務局からは、構成案の詳細を事務局で用意し、いくつかの章に分け、各回に割り当て、委員会で審議をしていただくと回答された。

他に質問はなく、この構成案を基に基本構想を進め、審議していくこととなった。

③管理者、副管理者の挨拶について

委員から、基本構想書に管理者、副管理者の挨拶を入れてはどうかの提案があった。

基本構想書の審議終了後、検討を行うこととなった。

④委員会の開催方法について

委員から、完全公開は難しいのではないかという提案があった。

議題の内容によっては一部非公開とする場合もあるが、可能な限り公開ということで決まった。